

1 本時案

(1) 本時の位置 (全 1 時間扱い中の第 1 時)

(2) 本時の主眼

身近な動物や色の名前を英語でいうことができ、体を動かすことが大好きな子どもたちが、様々な形の英語の言い方を知り、形の英語にふれる場面で、形の英語を聞き、その形を身の回りから探す活動を通して、それぞれの形の英語の表現を聞き分け、慣れ親しむことができる。

(3) 指導上の留意点

- ・子どもが初めて出てくる形の表現を楽しく学ぶことができるように、教師がひとつひとつ丁寧に確認する。

(4) 本時の展開

段階	学習活動	予想される児童の反応	時間	指導・援助と評価
導入	1.あいさつをして、様々な英語表現にふれる。	・いつもと同じあいさつだ。 ・今日は何をやるんだろうな。 ・英語であいさつがうまくできた	5	○子どもが本場の英語のあいさつにふれることができるように、教師が ALT の先生に発音をしてもらうようにする。
	Today's Goal: さまざまな形の英語の言い方を知り、聞き分けよう。			
	Today's Point: タイラー先生の発音をまねしてみよう。			
展開	2. 様々な形の英語の言い方を確認する。	・絵から図形を探すのは、面白いな。 ・たくさんの図形が隠れているよ。 ・前にならったことがある気がするよ。 ・四角には、たくさんの言い方があるんだな。	5	○子どもが形に興味を持つことができるように、教師がパワーポイントで様々な形が隠れた図を提示する。 「What's this?」 「What shape is it?」 ○子どもが既習事項である色の英語表現にもふれることができるように、教師が形の色も英語で発音するようにする。 ○子どもが視覚的に形を捉え、英語と結びつけることができるように、教師が形の描かれたフラッシュカードを用意する。
	3. 形が出てくる歌を歌う。	・初めて聴く歌だ。 ・楽しいな。 ・体を動かしたいな。 ・絵がかわいい。	10	
	4. 形の英語を聞き、その形を身の回りから探す。	・時計は丸だよ。 ・黒板や机の形は、四角になっているね。 ・三角は、なかなか見つからないなあ。	20	
	5. 振り返り	・身近なところにも形がたくさんあって、英語の言い方が少しわかったよ。 ・形の英語を知ることができたよ。 ・聞いたことがあるやつもあった。 ・色の英語も形の英語もたくさん言えた。	5	
終末				○子どもが教室の中を動く活動でけがをしないように、教師が児童をきちんと観察する。 評価：形の英語の表現を聞き分け、慣れ親しんでいる。 評価方法：表情、つぶやき。 ○子どもが活動を通して慣れ親しんだことが意識できるように、振り返りの場を設ける。